



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、本取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写、転載することはおやめください。
※万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。
※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。
※本書に記載している製品名、サービス名等は各社の登録商標です。

安全上のご注意

本製品は熱中症を予防するものではありません。仕様や熱中症の発症要因をご理解いただいた上で、熱中症対策の目安としてご使用ください。

△ 危険

●電池は乳幼児やペットの手の届く所に置かないでください。

△ 警告

●本製品を分解したり改造したりしないでください。
●過度の衝撃や振動を与えないでください。
●本製品は防水構造ではありません。雨や水のかかる場所での使用は避けてください。
●小さなお子様の手が届かないところで使用、保管をしてください。

●本体や付属品を夏場の車内、暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないでください。
●木や粉塵など多い場所で使用しないでください。砂塵の侵入が故障の原因となります。

●破損したまま使用しないでください。
●本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
●万が一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。
●電池のプラスマイナスを逆に入れないでください。

●電池ボックス内のプラスとマイナスを金属などで直接接続しないでください。
●本製品にCR2032以外のものを使用しないでください。
●使用後は必ず電源を切ってください。
●使い切った電池は本体から取り外してください。

●電池を保管する時および廃棄する時はテープなどで端子部を絶縁してください。電池を他の電池や金属製のものと混ぜたりすると、電池がショートして漏液や発熱や破裂や発火するおそれがあります。

△ 注意

●本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
●通気口に異物が入らないように注意してください。
●屋外での使用は、天候や周囲環境を十分に確認のうえ行ってください。

●三脚取り付け時はしっかりと固定し、倒れないように注意してください。
●酸、アルカリ、有機溶剤、腐食性ガスの影響を受ける場所での使用は避けてください。
●使用する電池の表示に従って使用してください。

●液漏しているときは、電池の残量が切れていなければ、定期的に点検してください。
●長期間使用しないときは、本体から電池を取り外してください。
●本来の目的以外に使用しないでください。
●その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。
●電池の廃棄については、各自治体の条例を確認の上その条例に従って廃棄してください。

※万が一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。

※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。

※本書に記載している製品名、サービス名等は各社の登録商標です。

はじめに

熱中症指数 WBGT (Wet Bulb Globe Temperature) とは？

●熱中症の危険度を判断する指数であり、気温・湿度・輐射熱(ふくしゃねつ)の3つの要素から算出し、「暑さ指数」とも呼ばれています。
●本製品は気温(温度)と湿度だけでなく、黒球を搭載して日射や照り返しなどの「輐射熱(ふくしゃねつ)」を測定し、WBGTを算出します。

屋外(日射あり) : $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{気温}$
屋内(日射なし) : $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$

計算式は屋内と屋外で異なります。本製品では「屋内／屋外」ボタンで計算式を切り替えることができるため、環境に合ったより正確なWBGTを知ることができます。

単位は気温と同じ°Cで表示されますが、その値は気温とは異なります。

※電子式湿球黒球温度(WBGT)指数計 JIS B 7922:2023のクラス2に準拠した製品です。
※黒球式のため、屋外でも室内でも使用可能です。

△ 注意

●本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
●通気口に異物が入らないように注意してください。
●屋外での使用は、天候や周囲環境を十分に確認のうえ行ってください。

●三脚取り付け時はしっかりと固定し、倒れないように注意してください。
●酸、アルカリ、有機溶剤、腐食性ガスの影響を受ける場所での使用は避けてください。

●使用する電池の表示に従って使用してください。
●液漏しているときは、電池の残量が切れていなければ、定期的に点検してください。
●長期間使用しないときは、本体から電池を取り外してください。

●本来の目的以外に使用しないでください。
●その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

●電池の廃棄については、各自治体の条例を確認の上その条例に従って廃棄してください。

※万が一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。

※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。

※本書に記載している製品名、サービス名等は各社の登録商標です。

各部の名称

本体

【表面】



付属品

カラビナ、バンド、ヘルメット取付用バンド、お試し用電池(CR2032)×1個

表示部



①「屋外・屋内」表示
②アラーム音量表示
③電池交換表示
④熱中症危険度警告表示
⑤熱中症指数(WBGT) / 時計表示
⑥温度(気温)
⑦湿度(相対湿度)

【裏面】



時計の設定

初めて使用されるときは、電池を入れた後に下記の手順で時刻を設定してください。電池を取り外すと時計はリセットされ、「12:00」に戻りますので、再設定してください。

1.「WBGT/時計」ボタンを押して、時計表示を切り替えてください。

2.「WBGT/時計」ボタンを長押しすると、「時」が点滅します。

3.「上」または「下」ボタンで「時」を合わせます。
※「上」または「下」を長押しすると数字を早送りできます。

4.「WBGT/時計」ボタンを押して、「時」を決定します。

5.「分」が点滅するので、「上」または「下」ボタンで「分」を合わせます。
※「上」または「下」を長押しすると数字を早送りできます。

6.「WBGT/時計」ボタンを押して「分」を決定し、設定が完了します。

ご使用の前に

電池の取付と交換

※使用電池：CR2032 コイン形リチウム電池×1個

1.本体裏面の電池カバーの溝にコインなどを挿し込み、矢印の方向に回します。

2.電池の+側を上にして、矢印の方向から端子をつぶさないように横から当てるようにして入れてください。

3.電池カバーの○マークを本体の○マークに合わせてセットし、溝にコインなどを挿し込み本体の△マークまで回して確実に閉めてください。

※電池が消耗すると、表示部に電池交換マーク「！」が表示されます。

※速やかに新しい電池と交換してください。

※電池を取り外す際は先端が細い物を電池ケース側面の溝から押し込み、電池を持ち上げて取り外してください。

時計の設定

初めて使用されるときは、電池を入れた後に下記の手順で時刻を設定してください。電池を取り外すと時計はリセットされ、「12:00」に戻りますので、再設定してください。

1.「WBGT/時計」ボタンを押して、時計表示を切り替えてください。

2.「WBGT/時計」ボタンを長押しすると、「時」が点滅します。

3.「上」または「下」ボタンで「時」を合わせます。
※「上」または「下」を長押しすると数字を早送りできます。

4.「WBGT/時計」ボタンを押して、「時」を決定します。

5.「分」が点滅するので、「上」または「下」ボタンで「分」を合わせます。
※「上」または「下」を長押しすると数字を早送りできます。

6.「WBGT/時計」ボタンを押して「分」を決定し、設定が完了します。

使用方法

電源の取扱い

1.「電源」ボタンを3秒以上長押しすると電源が入りります。

2.測定場所に合わせて「屋内／屋外」ボタンを押して、屋内または屋外を設定します。

表示部に「外」または「内」が表示されます。表示を確認して設定が正しく行われているかご確認ください。

3.警告アラームの音量は「大」「小」「なし」の3段階で切り替えができます。
「上」ボタンを1回押すと音量レベルが1段階上がり、「下」ボタンを1回押すと1段階下がります。使用環境に合わせて設定してください。
表示部のアラームマークは以下のように表示されます。



音量:なし



音量:小



音量:大

4.測定場所に設置します。

●付属のカラビナとバンドでベルトやバッグなどに吊り下げてください。
●上腕部などに付ける場合は、長い方のバンドを使用して巻きかけてください。
●カラビナを使用して壁に掛けたり、三脚などを使用して設置してください。
●三脚を使用する場合は、三脚ネジ穴を使用して市販のカラビナ用三脚に取り付けてください。

※黒球が本体の上側にある向きでご使用ください。

右のように横向きや逆さまにすると、正しく測定できません。

※地面に直接置いたり、黒球や通気口に手が触れた状態で使用しないでください。

5.周囲温度になじませてから、測定数値を確認してください。

6.電源を切る場合は、「電源」ボタンを3秒以上長押ししてください。

使用方法

ヘルメット取付用バンドの取扱い

1.バンドをアジャスターに通してください。

2.ヘルメット取付用バンド通し穴にバンドを通します。

3.再度アジャスターに①の方向とは反対の方向から通します。

4.反対側も同様の手順で通してください。
取り付けるヘルメット等のサイズに合わせてノジの大きさを調整してください。

